

## 大型連休

芦田 彩希

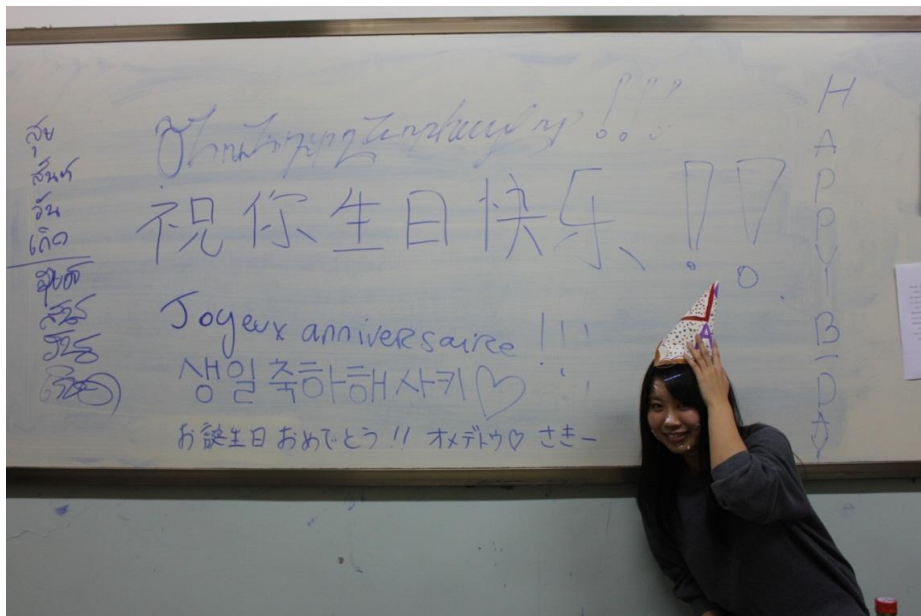
今年は9月30日の中秋節と10月1日の中華人民共和国建立記念日である国慶節が重なり7日まで8連休がありました。私たち留学生はそれぞれ観光など連休を有意義に楽しみました。

私は中国人の友人の案内で蒙山大佛(大仏)を見に行きました。この蒙山大佛は山西省太原市の西南約20キロメートルのところに位置しており、中国で最も早い時期に作られ1400年の歴史があります。中国人の友人は日本に留学経験があるので日本語でいろいろなことを教えてくれ、国慶節に食べる習慣がある月餅をくれました。蒙山大佛に到着すると休日なこともあり観光客がとてもたくさんいました。東京国際大学からの留学生、アメリカ人、フランス人の友人とも一緒に行ったのですが、中国人にとって外国人は珍しいのかフランス人の友人は声をかけられたり、写真を一緒に取ろうと頼まれることがありました。大仏のあるところまでは小さな池や噴水、食事や参拝をするところがありました。大仏はとても大きく、遠くからでも存在感がありました。その後には友人の知人が経営しているカフェで、中国式でお茶をいただき、夕飯には羊肉湯(羊肉のスープ)を食べ、中国を満喫できた1日でした。これから冬休みまで連休はないので、週末を利用して五台山など山西省の観光地に訪れたいと思います。

連休中には私の20歳の誕生日がありました。当日に自分の部屋に戻り、電気を付けるとなぜか友人たちが私の部屋にいて、大きなケーキをプレゼントしてくれました。その後は教室でケーキを食べながらゲームをしたり、ダンスをしたりとても楽しい時間を過ごしました。教室のホワイトボードには6か国語で「祝你生日快乐(誕生日おめでとう)」と書かれていました。はたちという節目の年を留学中に迎えることができとても嬉しかったです。これをきっかけに気持ちを新たに引き締めていこうと思います。



連休中に訪れた蒙山大佛



6か国語で書かれた誕生日おめでとう